

校 訓 ： 明 る く か し こ く た く ま し く		
<div>日本国憲法 教育基本法等関係法規 学習指導要領 熊本県教育大綱 第3期くまもと「夢への架け橋」教育プラン 熊本県教育庁各課取組の方向 菊池教育事務所取組の方向 等</div> <div>学校教育目標  『主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成』 (西南中校区小中学校共通)  ～ 自己への挑戦 他への貢献 ～  合い言葉 「自分のために みんなのために」</div> <div>[学校教育努力目標] 自分のために挑戦し、また、みんなのために貢献し、夢を追い続ける子どもが育つ学校を創造する。</div> <div>合志市教育基本テーマ 「未来を拓く心豊かな人材をともに育む」 合志市教育委員会学校教育努力目標及び具体的実践事項 [重点取組] 1 中学校区における学びの連続性を活かした小中一貫教育の創造 2 児童生徒の人権感覚の育成と居場所のある学校づくりの推進 3 I C T機器を積極的に活用した教育活動の充実と多様な授業展開による学びの保障 4 働きやすい職場環境づくりの推進</div>		
<div>めざす学校像  ○人権尊重の精神を基底において、一人ひとりを大切にできる学校  ○安心して学び、自分の力を発揮できる学校  ○自尊感情（自己肯定感・自己有用感）が高揚する学校  ○主体性と協働性が醸成される学校  ○保護者や地域と連携・協働している学校  ○幼・保、小、中の連携がとれた学校</div>	<div>めざす児童像  ○自分のために挑戦できる子ども  ○みんなのために貢献できる子ども  ○礼儀正しく、仲間を大切にする子ども  ○自分で気づき、考え、実行できる子ども  ○様々な考えや異なる価値観を受け入れる対応力を持つ子ども  ○地域への愛着や誇りをもつ子ども</div>	<div>めざす教職員像  ○子どもに寄り添い導く教育的愛情と自他を大切にする豊かな人権感覚をもった教職員  ○使命感と向上心を持ち、互いに切磋琢磨しながら資質向上に努める教職員  ○組織の一員としての自覚を持ち、組織・チームで対応する教職員  ○子どものよさを認め、褒め、励まし、鍛えて伸ばす教職員</div>
<div>保護者の望む子ども  ○すすんであいさつする子ども ○自分で考えて行動する子ども ○意欲を持って取り組む子ども ○周りと協力できる子ども (保護者アンケート)  地域が期待する児童像 ○身の安全を確保できる児童 ○元気なあいさつができる児童 ○大いに学び、大いに遊ぶ、元気な児童 (地域の声)</div>	<div>学校経営の方針  「自分が好きで、人のために行動できる、夢を追い続ける子どもたちが育つ学校づくり」  1 教職員の豊かな感性と人権感覚を基底とした心の育成に努める。 2 主体性と協働性を育むために、その基盤となる自尊感情（自己肯定感と自己有用感）を醸成する。 3 全教職員が“チーム西南小”を合い言葉に、意識して協調・一致団結し、共通実践・そろえることを意識する。 4 保護者や地域住民との連携・協働し、信頼と期待に応える教育に努める。  &lt;キーワード&gt; 「自己への挑戦 他への貢献」（自分のために みんなのために） 「そろえる」 「チーム西南小」</div>	<div>児童の実態  ○元気で明るく、一生懸命取り組む児童が多い。 ○あいさつや掃除を丁寧にに取り組む児童の姿が見られる。 ○学力は学年によって格差が見られ、支援を要する児童おり、学習指導の工夫が必要である。</div>
重 点 実 践 事 項		
<div>確かな学力の向上  ① 小中一貫教育を推進するため、小・中連携した学習規律の徹底 ② 志合わせて夢実現プロジェクトの実施 ③ 全学調・県学調・市学力検査における的確な分析と課題の明確化及び学力向上検証改善サイクルの活用 ④ 授業力の向上（「熊本の学び」アクションプロジェクトの展開、一人一回以上の研究授業の実施、めあて・まとめ・振り返りの徹底、学校教育指導員との連携） ⑤ 教科担任制の試行（低学年：1教科以上、中学年：2教科以上、高学年：3教科以上「特別の教科」道徳を含む） ⑥ 家庭と連携した家庭学習の習慣化（学年共通の課題・宿題） ⑦ 授業における ICT の効果的な活用 ⑧ 学びのつながりを意識した英語教育の充実 ⑨ 教育相談・個別指導の実施 ⑩ 図書室の計画的活用による自主的、自発的な学習活動及び読書活動の充実</div>	<div>豊かな心の育成  ① 志合わせて夢実現プロジェクトの実施によるキャリア教育の充実 ② 「特別の教科 道徳」の充実（考え、議論する道徳、ローテンション道徳の実施） ③ いじめ・不登校・問題行動等の未然防止と早期発見及び早期解消（関係機関との連携） ④ 心の居場所としての魅力ある学級づくり（子どもの居場所づくり推進テーブル） ⑤ 規範意識と支持的風土の醸成（あいさつ、返事、靴そろえ、無言掃除等） ⑥ 教育相談の実施と充実 ⑦ 「実践行動につなぐ」授業への3つのアプローチ等による指導方法等の工夫 ⑧ ボランティア活動の推進（青少年赤十字（J R C）活動、委員会活動） ⑨ 環境教育の推進（学校版環境 ISO の充実）</div>	<div>たくましい身体の育成  ① 体育授業の充実（事例集の活用） ② スポーツテストの分析とその活用 ③ 体育の時間でのラジオ体操の実施 ④ 基本的生活習慣の定着（志合わせて夢実現プロジェクトのMyプロジェクトの実施） ⑤ 健康診断結果の分析とその活用 ⑥ 健康な生活を維持するための手洗い、消毒、フッ化物洗口の取組 ⑦ 交通事故防止のための危険予測学習の充実 ⑧ 防災教育の実践的指導 ⑨ 食育の推進（食に関する指導の計画的な実施及び家庭と連携した食に関する指導の充実）</div>